

不退転

第 92 号
東江中学校
校長 神元 勉

清掃に関するアンケート

先日、生徒向けの「清掃に関するアンケート」を実施しました。その結果をお知らせします。

10項目のアンケート結果から、清掃時間のイメージとして、「清掃は当然だから、清掃時間内は清掃場所を離れず、清掃している。しかし、おしやべりを我慢できず、自分の清掃分担任を終わっても、仲間の分担任を手伝っていない。」状況がうかがえる。



■反省や感想など(自由記述)

▼おしやべりをせず、自分の清掃場所はしっかりとやる。私語がまだあるので、我慢して取り組む。▼遊んだり、しゃべったりするのが多い。清掃時間に廊下を走ったり、トイレにいる人がいる。▼何で黙つて掃除するんですか?しゃべって清掃した方が楽しい。無言で清掃すると掃除がつまらない。▼チャイムが鳴っても集まっていけない人がいる。前は出来ていたのに…。たまに遅刻する。めんどくさくなる。給食当番を終えて清掃場所に行くのが遅い。▼ロッカーの整理整頓が出来ていない。▼清掃すれば心もみが

かれると思う。人の見えないところを清掃するのは楽しい。▼最近いい感じになってきました。これからもしっかりと清掃していきたい。

清掃で育てたい4つの心

- ①「我慢する心」…おしやべりやわがママを我慢する心(集中力)
- ②「感謝する心」…普段、利用している場所に感謝する心
- ③「気づきの心」…汚れている所や周囲の様子に気づく心
- ④「支え合う心」…困っている仲間を助け、支え合う心(思いやり)

「なぜ、おしやべりやわがママを我慢して無言で清掃する必要があるのか?」学級の仲間とじっくり考えてください。

慌ただしい年末・年始

年末・年始は、社会全体が気ぜわしく、慌ただしくなり、事件・事故が多くなります。交通事故や火事、不審者、声かけなども増えることが予想されます。事件・事故に巻き込まれない



今年の漢字に「金」

漢字1文字で今年の世相を表す恒例の「今年の漢字」に「金」が選ばれ、京都市東山区の清水寺で12日、森清範貫主が揮毫(きごう)した。日本漢字能力検定協会が主催し、今年で22回目。

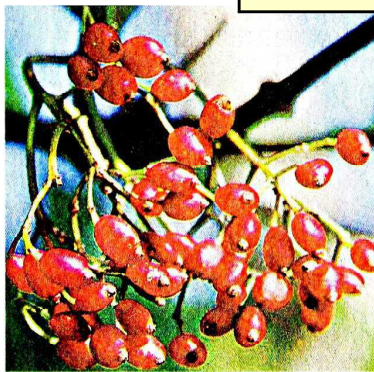
<時事通信 12/12(月) 14:18配信>

琉球新報 2016年12月12日

紅白の実、美の競演



純白の実をつけたシラタマカズラ



赤いルビーのようなハクサンボクの実

【名護】やんばるの林道を名前が付いた。別名イワツタ行くと、赤く色づいたハクサイ(岩伝い)、ワラベナカセ(重泣かせ)。子どもがこれ赤いルビーのよう。純白の実で新を束ねると、すぐに切れをいっばいに付けたのがシラで泣いたので。分布は日本、タマカズラ。木や岩をはい上台湾、中国など。アカネ科。がるように張り付いている。(幸地光男通信員)

ハクサンボクとシラタマカズラ名護

ハクサンボクは暖地の山野に自生する常緑小高木。春に小さな花をたくさん付ける。ゆったり風に揺れるさまは風情がある。石川県の白山が原産地と誤認され名前が付いた。日本固有種で分布は本州、九州、沖縄、台湾など。スイカズラ科。シラタマカズラの花期は夏で、まばらに多数付ける。白玉のような果実の色と形から

よう、自覚ある行動をお願いします。また、Xmasや正月を控え、テンションも上がりがちです。廊下で騒いだり、走ったりする生徒も見かけます。学校は、静かで、しっとりとした落ち着いた雰囲気にしたいです。緊急時以外、廊下は静かに歩くことを一人一人が自覚してほしいと思います。